やまぐちブランド研究会　食品加工技術分科会
併催）中国経産局_地域オープンイノベション促進事業/設備機器の導入・利活用事業

# 食品開発における味認識装置・におい識別装置活用講習会

これまで食品の「味」や「におい」についての評価は、成分分析や官能評価により主観的に定量化されてきました。近年、ヒトによる官能評価とは異なる客観的な評価によって、味やにおいを数値化し、商品開発やマーケティング等のツールとしての利用が高まっています。山口県産業技術センターでは、「味」や「におい」を数値化できる「味認識装置」及び「におい識別装置」を導入しましたので、これらの装置の活用法等に係る講習会を開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

**【日　　時】平成27年1月21日（水）13：00～16：30**

**【場　　所】山口県産業技術センター　多目的ホール**

**【申込締切】平成27年1月16日（金）**

**参加費 無　料**

## 内　容

### ①超高速におい識別装置”フラッシュGCノーズHeraclesⅡ”活用事例のご紹介

におい識別装置Heracles Ⅱは、食品、飲料、化成品など様々なものから発生する良いにおい、悪いにおいに関連する成分を短時間かつ客観的に検出・推定することができます。食品開発や品質管理等へのにおい識別装置の活用事例について、実際のサンプル測定データを用いてわかりやすくご紹介します。

アルファー・モス・ジャパン(株)　アプリケーションサポートケミスト　矢 島 敏 行 氏

### ②味の見える化で、新商品開発をリードする。

味覚センサーは、人の舌を模倣することで、苦味やうま味といった基本味だけでなく、コク・キレといった複雑な味を定量化できます。今回、年齢差や地域差由来の多様な味覚ニーズを数値化することによる商品の最適設計への利用法や他社製品との味覚の違いを数値化することによるバイヤーや消費者へ味覚の特徴を数値で訴求する利用法等、食品開発における味認識装置の利用例をご紹介します。

(株)インテリジェントセンサーテクノロジー　代表取締役社長　池 崎 秀 和 氏

### ③味覚センサー、においセンサーを活用した島根県産品高付加価値化への取組み

地域産品を大消費地に売り込む戦略として、NBや他産地との差別化がポイントとなります。特に香味は地域産品を特徴づける重要な要素ですが、官能試験では定量性、普遍性に課題がありました。味覚センサー、においセンサーはこれまで、主観的に表現されてきた香味を数値データとして「見える化」することにより、地域産品の特徴づけに役立つ説得力のあるデータを提供することができます。今回、これらの装置を活用した島根県産品の高付加価値化を図る島根県産業技術センターでの取組みを、実際の食品分析例や装置運用上の注意点についてご紹介します。

島根県産業技術センター・浜田技術センター食品技術科　永 田 善 明 氏

お申込は裏面の申込書をご利用下さい。

申込先：地方独立行政法人 山口県産業技術センター
企業支援部 食品技術グループ　行

**申込期限**
**1月16日（金）**

Ｆ ａ ｘ： 0836-53-5071

【お問い合わせ先】

TEL：0836－53－5060　　担当：有馬

# 参 加 申 込 書

平成26年　　月　　日

**会社名**＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　**連絡担当者名**＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

**☎ 番号**＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　**E.mail：**＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

**下記のとおり参加申し込みします。**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 受講者 | （ふりがな）<br>氏　　名 | | ※該当する項目に☑点をつけて下さい<br><br>やまぐちブランド技術研究会　食品加工技術分科会<br>・□　会　員<br>・□　非会員　（ □入会希望　） |
| | 役　　職 | | |
| | メールアドレス | | |
| 受講者 | （ふりがな）<br>氏　　名 | | ※該当する項目に☑点をつけて下さい<br><br>やまぐちブランド技術研究会　食品加工技術分科会<br>・□　会　員<br>・□　非会員　（ □入会希望　） |
| | 役　　職 | | |
| | メールアドレス | | |
| 受講者 | （ふりがな）<br>氏　　名 | | ※該当する項目に☑点をつけて下さい<br><br>やまぐちブランド技術研究会　食品加工技術分科会<br>・□　会　員<br>・□　非会員　（ □入会希望　） |
| | 役　　職 | | |
| | メールアドレス | | |

通信欄　食品加工技術分科会の運営に関して、ご要望等がありましたらご記入下さい。

※申込書に記入された個人情報は、当該事業に関する情報提供の目的以外で利用することはありません。